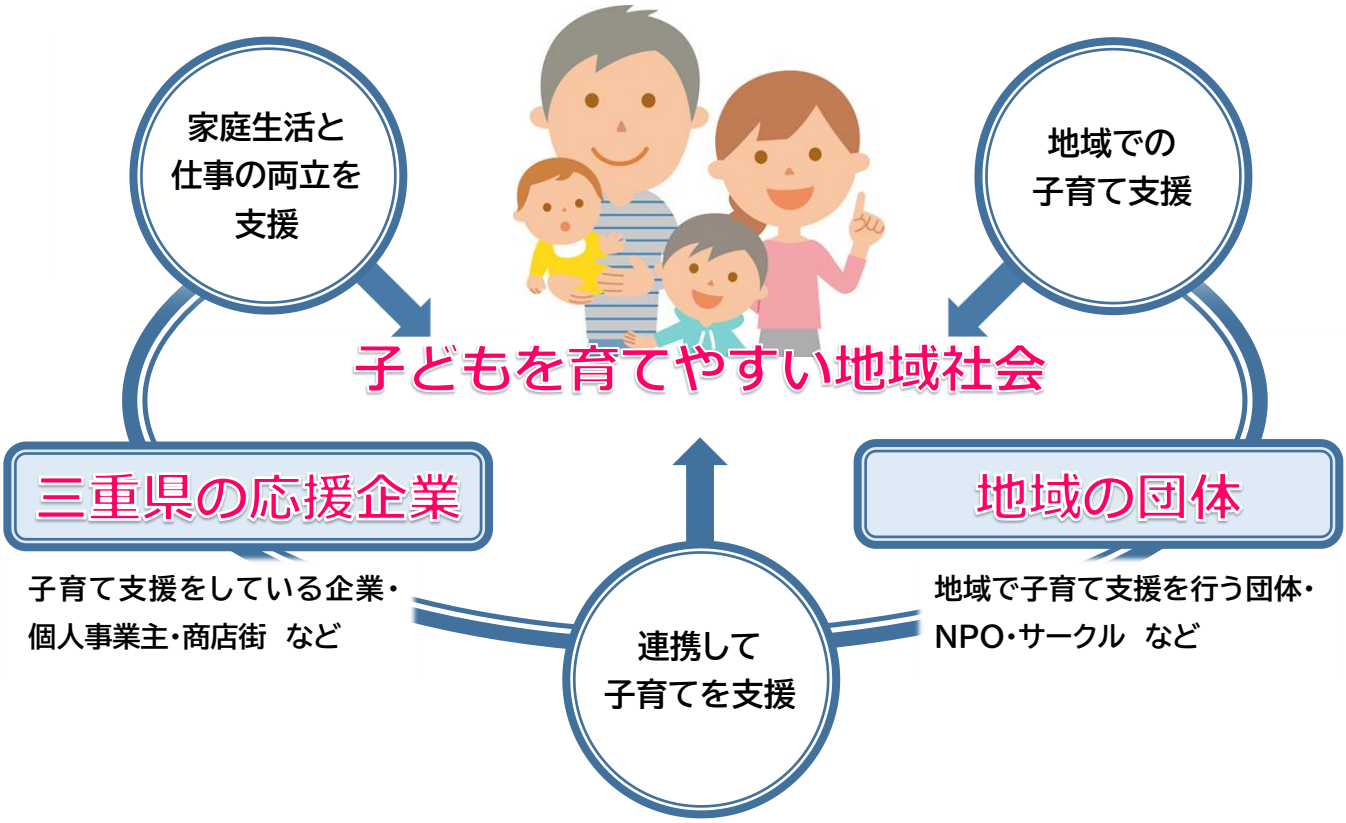
『みえ次世代育成応援ネットワーク』とは

みえ次世代育成応援ネットワークは、「子どもの育ちや子育て家庭を社会全体で支える」という趣旨に共感した、地域の企業や子育て支援に取り組んでいる団体で結成するネットワークで、県内の経済団体が発起人となって平成 18(2006)年6月に設立されました。

それぞれの会員がその特性を生かし、連携しながら、子どもたちがいきいきと育ち、家族が子育てに喜びを感じられるような社会の実現を目指しています。

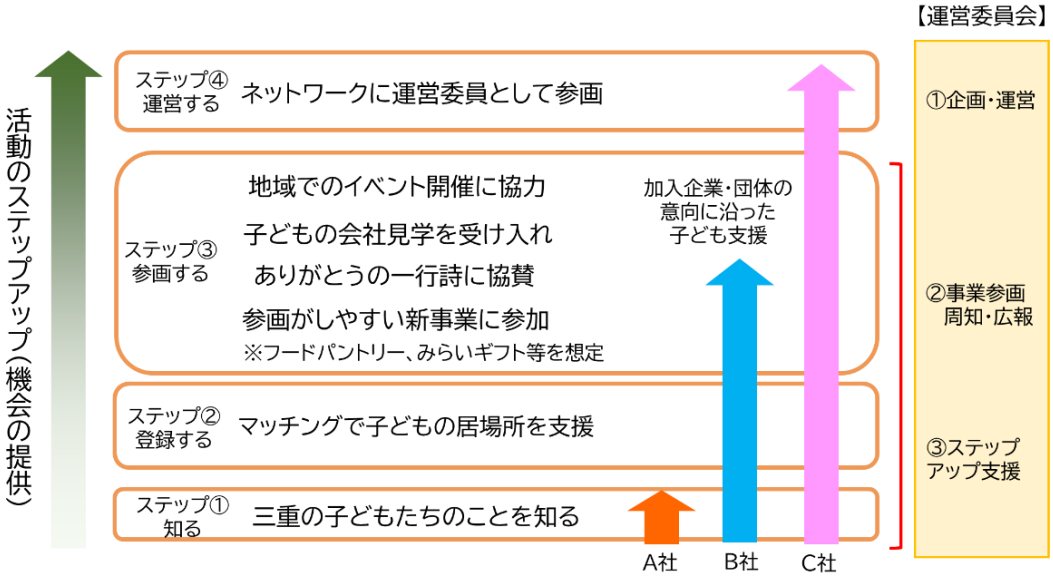


ネットワーク　組織概要

〔設 立 時 期〕　平成 18(2006)年6月
〔代　　表〕　三重県商工会議所連合会会長
株式会社百五銀行　取締役会長　伊藤　歳恭
〔運営委員会〕　ネットワーク会員企業・団体から選出
〔発　起　人〕　三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、
三重県中小企業団体中央会、三重県経営者協会、
三重県中小企業家同友会、三重県子育て支援団体(17 団体)
〔会　員　数〕　企業 960　団体 691　合計 1,651(令和8年2月末現在)

みえ次世代育成応援ネットワークの方向性

「みえ次世代育成応援ネットワーク」の方向性（令和6年3月）
⇒子ども支援の**プラットフォーム（土台）**として位置付け



活動の概要

三重県子ども・福祉部　少子化対策課が事務局となり、県内の企業・団体の参画・協力を得ながら、「オシゴトチャレンジ　ミエキッズ（子どもの会社見学）」、「ありがとうの一行詩コンクール」、「三重県子どもの学び・体験イベント開催支援事業」等の各種ネットワーク事業を実施しています。

事業の実施にあたっては、みえ次世代育成応援ネットワーク運営委員会において進捗管理を行います。なお、「みえの子どもの応援プロジェクト※」としていただいた県内外の企業・個人からの寄附を事業費として活用しています。

※「みえの子ども応援プロジェクト」とは、「三重県子ども条例」に基づき、「全ての子どもが、権利の主体として、豊かで健やかに育ち、安全に安心して暮らすことができる三重」を実現するため、三重県ゆかりの企業や団体、個人との協創により、人的、資金的、物的支援をいただきながら各種事業を進めていく取組です。

【参考】https://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/000117824.htm

県事業との協働①
オシゴトチャレンジ　ミエキッズ（子どもの会社見学）

　地域の子どもたちに貴重な学びや体験の機会を提供するため、応募があったネットワーク会員企業等と近隣の幼稚園・保育所・放課後児童クラブ等をマッチングし、会社見学や出前講座を実施しています！

　令和7年度は、38件のマッチングが成立しました！

会社見学

出前講座

県事業との協働②
ありがとうの一行詩コンクール

　子どもから家族や友だちなどへ、大人から子どもへ、思ってはいるけれどなかなかお互いに伝えられない大切な人への「ありがとう」の気持ちをテーマにした一行詩コンクールを実施しています。

　ネットワーク会員企業等による協賛企業賞を提供していただきながら、毎年たくさんの心温まるメッセージをいただいています。

　第17回となる令和7年度は、6,815 作品の応募が寄せられました。

県事業との協働③
三重県子どもの学び・体験イベント開催支援事業

地域の子どもたちの「学び」や「体験機会」を創出するため、地域の民間団体や企業等が複数で連携して各種のイベント等を開催し、地域の特性を活かした取組を継続できるよう支援する「三重県子どもの学び・体験イベント等開催支援補助金」を令和6年度に創設しました。

当補助金を活用して実施するイベント主催者（地域の民間団体や企業等）がイベントを実施する際には、補助金による経費補助だけではなく、イベント開催の準備段階から、県として開催に向けたサポートを行います。

ネットワーク会員の皆さまの関わり方としては、イベント主催者に対して、ネットワーク会員等のシーズ（できること※）の提供またはイベント等への参画を行うことにより、開催に向けた支援を行い、当イベントを持続可能な取組にしていくことを期待しています。 ※資金や物品、人材、サービスの提供

令和7年度は、「くわな子ども食堂わくわくフレンズ」、「特定非営利活動法人shining」、「ばりフェス実行委員会」、「一般社団法人 V.M.E.C」、「一般社団法人kicca」の5団体が当補助金を活用してイベントを実施しました。地域の子どもたちのための継続的なイベントとなるように、ネットワーク会員の協力を得ながら、実施していきます。

〇隠 BALIBALI NABARI fes

〇みらいのたからばこ 2025in 三重×shining

◎みえ次世代育成応援ネットワーク事業
の詳細についてはこちら↓↓

みえ次世代育成応援ネットワークキャラクター
みっぷる

企業連携事業①
イオンモール桑名　施設内イベントスペースの貸し出し

　イオンモール桑名のご厚意により、イオンモール桑名の施設内のイベントスペースについて、「みえ次世代育成応援ネットワーク」の会員に限り、非営利のイベントであること等の一定の要件を満たせば、無償でイベントスペースへの出展が可能となります。

企業連携事業②
みえ子ども応援自動販売機

　「みえ子ども応援自動販売機」は、趣旨にご賛同いただいた事業者様の会社敷地内にコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社において、子ども専用相談電話「こどもほっとダイヤル」など県の子ども・子育て支援に係る取組をラッピングした自動販売機を設置いただき、売上等に応じて「三重県子ども基金」へご寄附いただくものです。

・設置件数（令和7年3月末時点）　41ヶ所
・令和6年度寄附金額　387，334円

企業連携事業③
ご当地WAON「みえ子育てWAON」

「みえ子育てWAON」は、三重の未来を担う子どもたちや子育て家庭を応援することを目的に、平成30年11月に発行開始されました。全国のWAON加盟店で当カードを利用した支払額の0．1%を、イオンリテール株式会社から「三重県子ども基金」に寄附いただいています。

カードのデザインは、三重県の子どもたちが元気に育ち、子育て家庭がしあわせな気持ちで子どもを育てられるようにとの願いを込めて、ハートをモチーフに表現した、「みえ次世代育成応援ネットワーク」のマスコットキャラクター“みっぷる”を起用しています。

いただいた寄附金は「三重県子ども基金」に積み立て、子どもの貧困対策、児童虐待の防止、待機児童の解消、社会的養育の推進など、社会全体で子どもたちを応援していく取組の財源として活用しています。